

ジヤーン  
の  
性欲処理業務

with  
扇喜アオイ

18  
未満





先生

失礼するわ

フムフム

一時的に私が  
引き継いだのよ

“あれ…アオイ？どうしたの”

“引き継いだって…？”

リン行政官の現況は  
知っているでしょう？

その…

今は一つでも業務の  
負担を分散させたいから…

先生の性欲処理業務を





全く…

カッ

カッ

カッ

こんな先輩はどうして  
こんな事まで…

“私はいって言ったんだけど…”

“ひいん…。”

へえ…

ズド…

まあいいわ

こんななにガチガチに  
勃起させておいて

全然説得力は  
無いのだけど

こんな状態では外を  
歩き回られては困るわ

早速始めましょう





最初は手袋をしたまま…  
だつたかしら

“引き継ぎって…ほんとにそんな事まで引き継いだんだ…”



効率を考えれば  
当然の事よ

まあ…聞いた時は  
全く理が出来なかつた  
けど…

反応を見る限り  
これで正解のようね









我  
慢  
し  
い  
ち  
い  
で

し  
ま  
だ  
何  
回  
も  
射  
精  
し  
て  
も  
ら  
う  
ん  
だ  
も  
の



し  
で  
も  
止  
め  
は  
し  
な  
い  
わ  
め  
は

"な  
ん  
で  
…  
っ。"



こ  
の  
ま  
ま  
だ  
と  
ね  
床  
が  
汚  
れ  
る  
わ  
ね

こ  
こ  
に  
射  
精  
し  
て  
頂  
戴

"う  
ぐ  
…  
っ!!"

"で  
…  
射  
精  
る  
…  
っ!!"





凄  
い  
量  
ね  
…  
こ  
れ  
は  
確  
か  
に  
処  
理  
が  
必  
要  
か  
も  
…

気  
に  
し  
な  
く  
て  
い  
い  
わ  
そ  
れ  
よ  
り  
…

ご...ごめん。



い  
り  
ん  
行  
政  
官  
の  
よ  
う  
に  
は  
い  
か  
な  
い  
と  
思  
う  
か  
ら  
は

い  
別  
の  
形  
で  
も  
い  
か  
し  
ら  
も  
?



こ  
の  
次  
は  
胸  
に  
し  
て  
い  
る  
と  
聞  
い  
た  
の  
だ  
け  
ど  
…

私  
は  
そ  
の  
…



“それなら私はアオイの胸でしてほしいな。”





"そんなこと無いよ！お願い！！"

私のじゃその  
で先生も楽しめない  
しょう？

聞いていたかしら？

あとで文句  
言うのは無しよ？

はあ：  
仕方ないわね



"気持ちいいよ！最高！！"



これでもいいの  
かしら…？  
やっぱり全然上手く  
出来るのだけど…

んっ…





それにしても…  
直接だからさっきよりも  
先生の体温を感じて…

私まで少し変な気分になりそう



まあこれでいいなら  
いいけれど…



なんだ…  
何言っているの…  
そんな訳…

なんだ…



“あれ？アオイちゃん  
少し濡れてる…？”

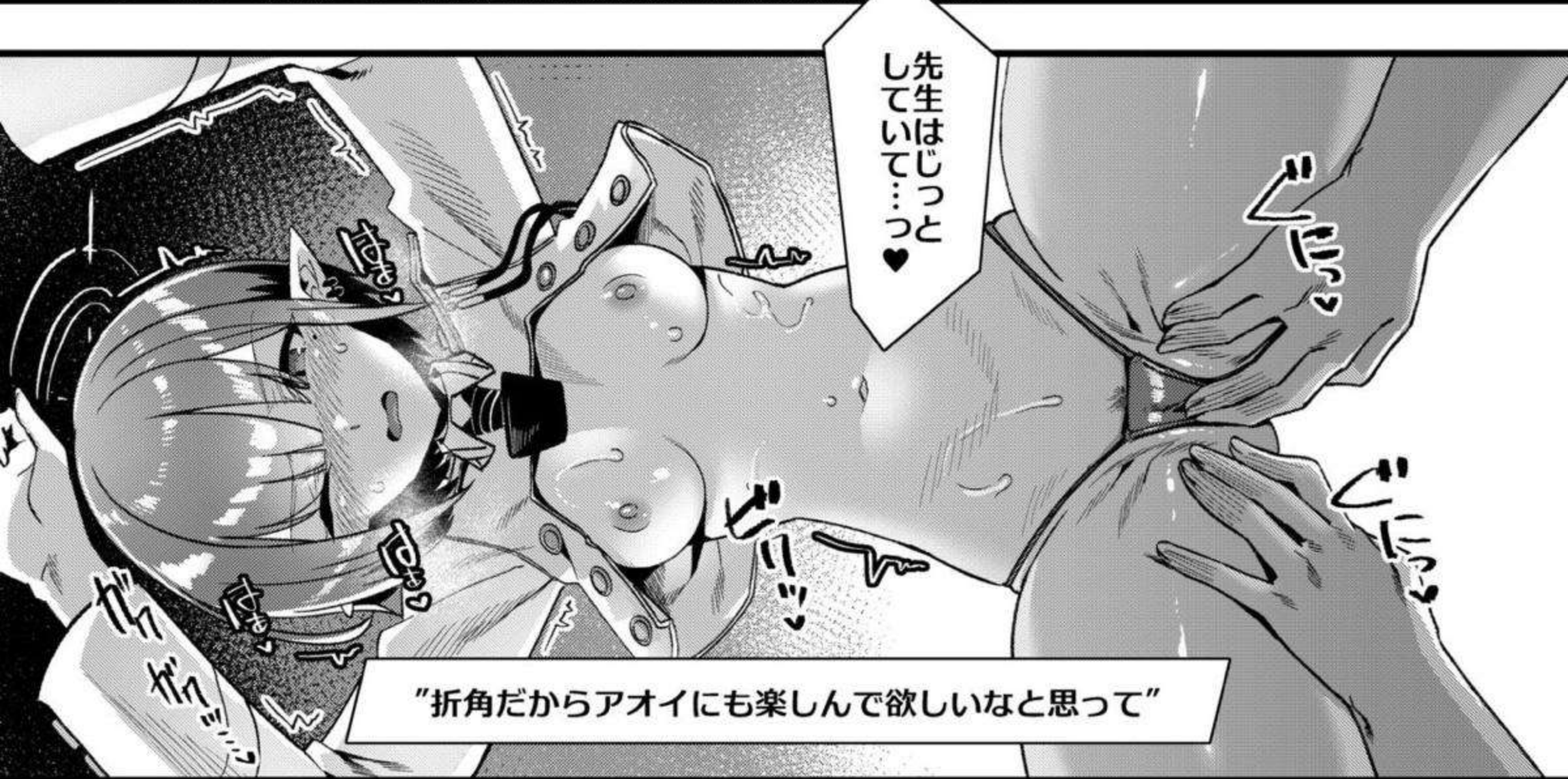




これは先生の  
性欲処理なのだから…っ

やっ…やめ…っ

…んん…っ



先生はじっと  
していて…っ♡

“折角だからアオイにも楽しんで欲しいなと思って”



早く射精して  
ちようだいて…っ

…っ  
いいから…っ

“あっ…!”









あ呆れた  
だれだ  
こんな  
な射精  
して  
ままだ

!!!

“不可抗力で…”



くた……  
あ……  
あ……



最後まで出来  
ない位だ  
つた心配  
を

“そんな訳はないけど…  
え…アオイまさか最後までするの…?”



聞いてわ  
いた通り  
だから  
どちらか  
といえ  
ば  
私相手  
だから  
と萎え  
られて

るっ…





：先生は少  
しわているかも  
勘違いして  
ないかね

"勘違いって…?"



貴方は意外に思  
うのかも  
知れないけれど

こう見えて私だ  
つて  
貴方の事は評価  
して  
いるのよ?



ええ  
ええ  
よ  
勿論

引き継ぎをした  
以上はわ  
そのつもりで  
来ているわ

"だからって…アオイはその…いいの?"



"...そっか。"

"じゃあ...挿れるのは私からでいいかな?"

先生の好きに  
させて...  
貰っていいけれど...

え...ええ

その...はじめて  
だから...

ぎゅ...

も...

少しだけ気を遣って  
貰えると助かるわ

ん...♡

ん...♡

"勿論。やさしくするね。"





今でも身体の中身が押し出されそうなのに...

そ...そっ...



ん...♡♡

も...もう挿入ったの...?

"まだ半分くらい..."



違和感はあるけれど身体が先生を受け入れていくみたい...

"少しこのまま動かないようにするね。"

え...ええ

こっすして繋がっていると少しずつ痛みが引いて...



せ...先生

そろそろ大丈夫みたい...

"じゃあ挿れていくね。"





さつぎとは比べものにならないくらいに  
あるけれど...♡♡♡

それを超えるくらいに  
甘い痺れが...♡♡♡

"大丈夫...?"

ええ...♡  
おかげさまで...♡



せちよ...♡  
せんせ...♡



"少しは苦しさが紛れるといいかなって。"

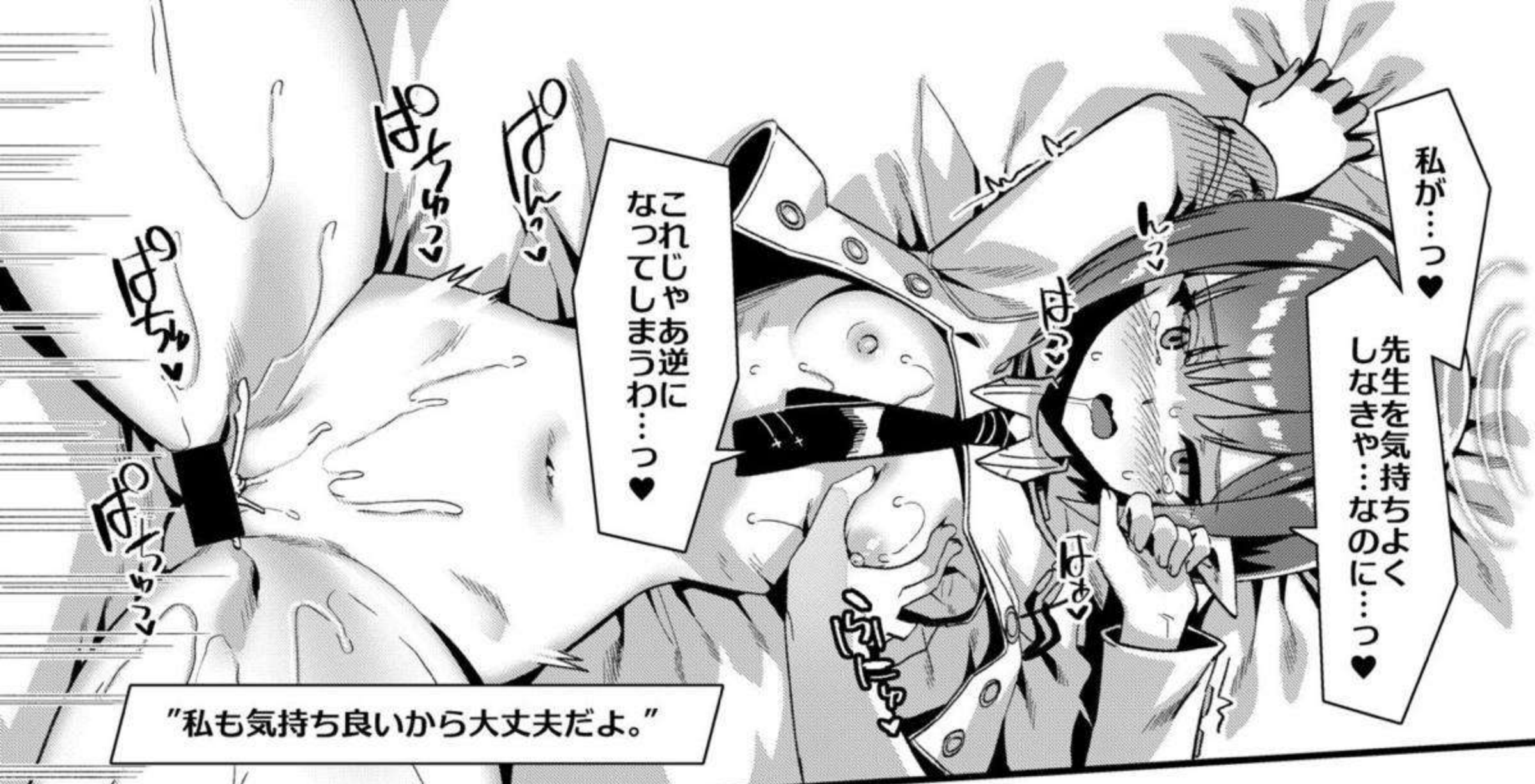


"それじゃあ少しずつ動くね。"

んあっ...♡  
んっ...♡

ふんっ...♡  
ふんっ...♡





私が…っ♡

先生を気持ちよく  
しななきゃ…なのに…っ♡

これじゃあ逆に  
なつてしまうわ…っ♡

"私も気持ち良いから大丈夫だよ。"



そっ…っ♡  
そう…っ♡

だらけいの  
だけ…っ♡



"私も…!!"



ごめんなさい…  
私…っ♡もう…っ♡





"うああ…っ!!"



満足するまで  
何度でもしましょっ?

いいわよ



ふふ…♡  
お腹の中であた  
大きくなってるわよ

"…これはその…"





業務がだいぶ  
落ち着いたので

ただ今日は

"あれ…アオイも?"



後日

先生

失礼します

"リンちゃん!久しぶり。"



そ…そのやはりの  
—人では先生の相手は  
負担が大きいと思うの

だから…今度からは私も  
同席する事にするわ

# 奥付

発行元：針金紳士同盟  
発行日：2023/08/13  
印刷所：サンライズ

ご意見・ご感想等↓まで  
harigane22@gmail.com



よろしくお願ひしますね?  
先生



—といたう事  
みたいなので



針金紳士同盟